

## 2024.1.19 FFPJ 講座(第 27 回) 環境教育とはどんなものでしょう？

アンケートまとめ (回答数 13 名)

赤：自然のしくみ    紫：課題 (人の影響)    青：学びの手法  
緑：課題解決アクション (実践的学び)

無農薬の自然状態、生命体の進化を学ぶ場所

自然循環システムを学ぶ学問？

地球ってどんな星でそこにどんな生態系があるかを知ること

人間と自然・環境との関わりを学ぶこと。  
とくに人間とはどういう存在かを理解すること。

身近なゴミや空気、土などのことから現在の課題や改善していくことを学ぶ

環境問題について考えたり、身近な問題解決の取り組みについて検討するイメージがあります。  
気候変動、海洋マイクロプラスチック、節電など。  
食農教育も入るとよいと思います。

環境や農林業の大切さを教える。  
子どもたちの自然体験などをする。  
廃棄物問題などを考える。

さまざまあるが、1つは自然の中で農作業体験をする。

普段の生活と結びついた状況の中で“環境”を学ぶこと？  
生活の中に環境について学べることを体験すること？

自分が思う (できる) 環境保護や保全についてできることを考える

森を守り水源を守り、生態系を守る。  
その自然環境の中で人間が持続的に暮らす仕組みを学ぶこと。

生態系の中の人の立場、人の暮らしを考えること。

人間が地球上で持続可能なかたちで生活していくにはどうしたらいいかを、ともに考える学び